

平成10年1月23日

[参考資料]

報道関係者各位

ノバルティスジャパン株式会社

## ノバルティス 発足一年目にダイナミックな売上を達成

スイス・バーゼル市、1998年1月22日-ライフサイエンスのリーダーノバルティスの

1997年度の売上は、312億スイスフラン、約2兆6000億円、前年に比べて現地通貨で9%増、スイスフランでは19%増となりました。合併に伴う統合作業を進めながら、堅調な伸びを達成しました。医薬品と農薬が牽引力となりました。第4四半期は、アグリビジネスの売上が急増しました。

	1997年		1996年 <sup>1)</sup>		前年比%	
	百万スイスフラン	億円 <sup>2)</sup>	百万スイスフラン	億円 <sup>3)</sup>	スイスフラン	現地通貨
<b>ヘルスケア</b>						
医薬品	18,742	15,785	15,583	13,877	20	10
一般薬	14,112	11,885	11,571	10,304	22	11
ジェネリック	1,755	1,478	1,613	1,436	9	-1
チバビジョン	1,452	1,223	1,205	1,073	20	14
	1,423	1,198	1,194	1,063	19	7
<b>アグリビジネス</b>						
作物保護剤	8,327	7,013	6,996	6,230	19	8
種子	6,088	5,127	5,044	4,492	21	10
動物薬	1,346	1,134	1,150	1,024	17	6
	893	752	802	714	11	0
<b>栄養食品</b>						
	4,111	3,462	3,565	3,175	15	4
<b>合計</b>						
	31,180	26,260	26,144	23,281	19	9

2 薬価調

3 薬価調

## ヘルスケア（現地通貨で10%増）市場成長率を上回る伸び

医薬品（11%増）では、年間を通じて米国での顕著な伸びがあり、スペイン、フランス、ブラジルにおいても好調でした。製品では、抗真菌薬ラミシール（53%増）、高コレステロール血症治療薬レスコール（35%増）、骨吸収抑制剤アレディア（80%増）、骨粗鬆症治療薬ミアカルシック（39%増）、ぜん息薬フォラジール（68%増）等が顕著な伸びを見せました。免疫抑制剤サンディミュンとネオーラルは、共に8%増加しました。大型製品をめざす高血圧症治療薬ディオバンは、1997年に35以上の国で上市され、他の製品を凌ぐ1億1600万スイスフラン（約97億7000万円）の売上を達成しました。ディオバンとサイアザイド系降圧利尿剤との合剤コディオバン、および持続性ソマトスタチンアナログ製剤サンドスタチンLARが、世界に先駆けてドイツで上市されました。また、創傷治療薬アプリグラフィがカナダで、アルツハイマー病治療薬エクセロンがスイスで上市され、共に好調な滑り出しを見せています。鼻にスプレーする片頭痛治療薬ミグラナルが、米国で12月に承認されました。

一般薬（1%減）では、ドイツとベネルックスの市場で苦闘しましたが、第4四半期には盛り返しました。米国、スイス、東欧での好調に支えられました。緩下剤エクスラクス、風邪薬ネオシトランは力強い増加を達成しました。

ジェネリック（14%増）では、統合したアズファルマ社と、ピオケミ社の特に抗生物質セファロスポリンの好調な伸びが大きく貢献しました。米国では厳しい価格競争が続きました。ノバルティスの米国におけるジェネリック部門ジュネーブ製薬は、ラニチジン錠剤の上市に続いて、10月にはラニチジンカプセルの承認を得ました。

チバビジョン（7%増）は、眼科用医薬品が好調で、特に主力製品の抗炎症剤ボルトレンオフタが顕著な伸びを達成しました。フォーカス（頻回交換レンズ）、デイリーズ（デイリーディスポーザブルレンズ）が好成績を納めました。レンズケア用品ソロケアも、激しい競争市場において健闘しました。

## アグリビジネス（現地通貨で8%増）第4四半期に追い上げ

農薬（10%増）は、NAFTA（北大西洋自由貿易地域）における除草剤の顕著な売上の伸びと、ラテンアメリカにおける活発な展開により、堅調な第4四半期を終えました。2桁台の伸びには、メルクから得た殺虫剤アバメクチンと殺

菌剤チアベンダゾールが貢献しています。デュアル、ゲザプリム、アートレックス、トピックなどの除草剤はいずれも高い成長率を示しました。

種子(6%増)では特に米国(Bコーン)およびラテンアメリカにおけるともろこしの好成績に支えられ順調でした。オイルシードの売上が米国とヨーロッパで群を抜きました。ヨーロッパでは野菜と花の種子が堅調に伸びました。

動物薬(0%)は出足が遅れましたが、第4四半期には、米国を除いて好転しました。新製品センチネル、フォルテコールが、ペット市場におけるノバルティスの地位を更に強力にしました。

### **栄養食品(現地通貨で4%増)も堅調な伸び**

医療用栄養食品(11%増)の増加は、主にヨーロッパで開始したヘルスケアフードサービスと、米国の主要なケルケア産業との供給契約に起因します。

乳幼児用栄養食品(6%増)のガーバーは、グラジュエイトのラインおよび有機食品テンダーハーベストの好調な滑り出しにより、米国における強固な地位を維持しました。ラテンアメリカと東欧における売上は2桁台の増加を達成しました。

健康食品(1%減)は、ヨーロッパと東南アジアで需要が伸び悩んだにもかかわらず、マーケットシェアを保持しました。

### **1997年の成果**

1997年度は全体的に売上が伸び、合併による相乗効果が達成されたため、ノバルティスでは、営業利益と純利益が顕著に増加すると期待しています。これについての詳細は、3月17日に出す「アニュアルレポート」にてお知らせします。

ノバルティスは、ヘルスケア、アグリビジネス、栄養食品の3つのライフサイエンス分野における世界的リーダーです。1997年度ノバルティス・グループのライフサイエンスにおける売上は312億スイスフラン、そのうち188億スイスフランはヘルスケア、83億スイスフランはアグリビジネス、41億スイスフランは栄養食品でした。研究開発への投資は年間30億スイスフランを越えます。スイスバーゼルに本拠を置くノバルティスは、世界100カ国以上で事業を行っており、

約 8 万 7 0 0 0 人の社員を擁します。

お問い合わせ先

ノバルティス ジャパン株式会社  
〒105 - 6137  
東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービル 37 階  
広報担当・北原文代  
電話：03-5403-1485 ファクシ:03-5403-1477